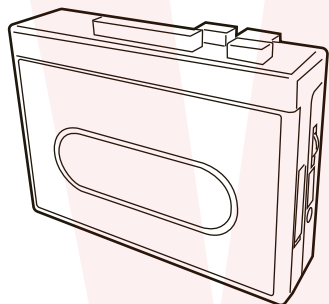


取扱説明書

型番:PRTCASSBK



保証期間： 購入日より6ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

● 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、必ずお守りください。
 ※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この注意に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 本体・USB ケーブルを水につけたり、水をかけたりしない。(ショート・感電のおそれ)
- ゆれた手で USB プラグの抜き差しをしない。(感電のおそれ)
- 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。(火災・怪我の原因)
- 次のような場所で使用したり保管しない。
 ・ 屋外や窓際など直射日光のあたる場所・強い光が当たる場所・異常に温度が高くなる場所・湿度が高い場所・油煙が当たる場所 (火災・変形・故障の原因)
- 強い振動や衝撃、無理な力を与えない。(破損・怪我の原因)
- 次の場合は必ず電源を切り、乾電池もしくは USB プラグを抜く。(怪我・故障の原因)
 ・ お手入れや点検・その他危険が予想される場合。
 ・ 子どもや不慣れな方に使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。(事故・怪我の原因)
- 本体の隙間にピンや針金など金属物や異物を入れない。(故障の原因)
- 使用用途以外には使用しない。(故障の原因)
- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。(製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・ショート・怪我などの原因。)

・ 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする・本体が動作しないなど上記のような場合は、すぐに使用を中止し、乾電池もしくは USB プラグを本体から抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

注意 この注意に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 落としたり、ぶつかけたりしない。(感電・発火・故障・破損の原因)
- お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉などは使用しない。(ひび割れ・感電・引火のおそれ)
- お手入れ時、長期間使わない時は乾電池を本体から抜く、もしくは USB ケーブルを本体から抜く。(怪我や火傷の原因)
- 温度の高くなるものを近くに置かない。(火災の原因)
- 乾電池の取り扱いに関して、以下のことを守る。
 ・ 単三乾電池以外は使用しない。
 ・ 乾電池に表示してある注意内容を必ず守る。
 ・ 乾電池は+、-極を確かめ、正しく入れる。
 ・ 使いきった乾電池はすぐ取り出し、分別廃棄する。
 ・ 使用推奨期限内の乾電池を使用する。
 ・ 火の中に捨てない。(乾電池の発熱、破裂、液漏れによる怪我・周囲汚損の原因)
- 大音量で長時間続けて聴かないで下さい。(聴力障害のおそれ)

USB ケーブルについて

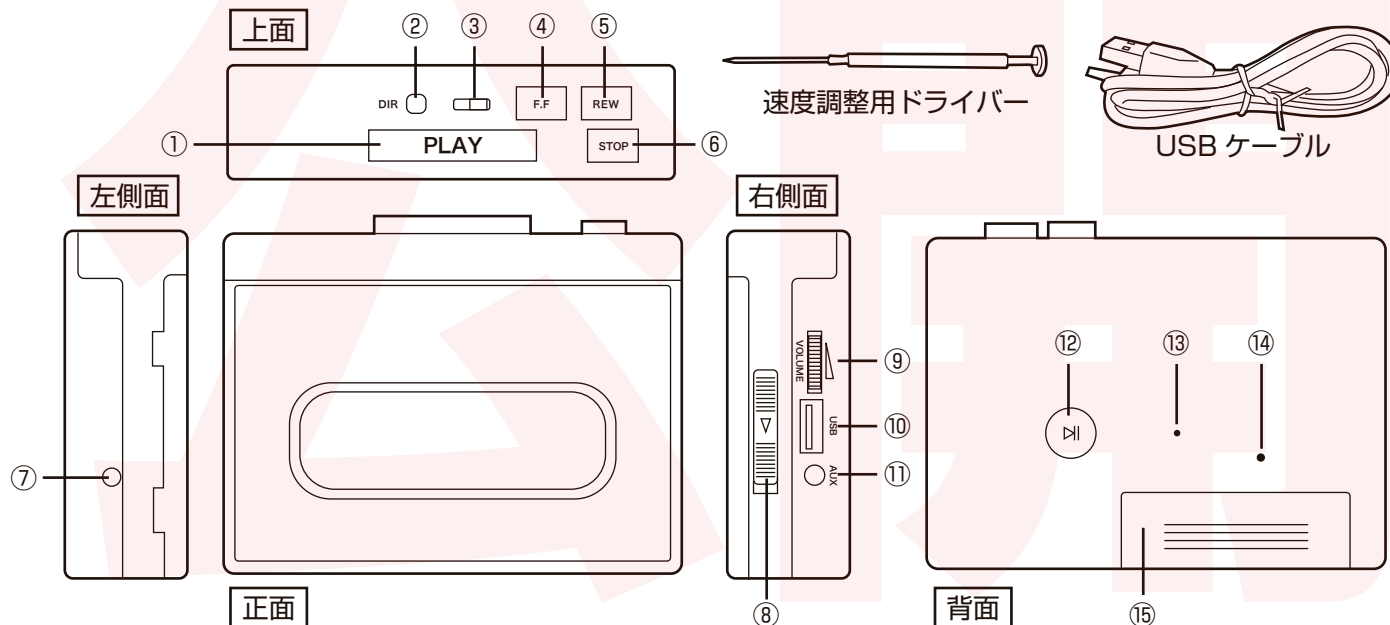
- ケーブルを交換したり、傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない。
 - 傷んだケーブルは絶対に交換、分解、修理、改造をしない。
 - プラグやケーブルが破損した場合は直ちに使用を中止する。
 - プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだ電源プラグやケーブルは使わない。
 - 持ち運び時や収納時にケーブルを引っ張らない。
 - ケーブルを機器にはさまない、ケーブルを引っ張ったまま使用しない。
 - プラグにほこりが溜まっていないか定期的に点検する。
 - プラグ、ケーブルの差しこみがゆるい時は使用しない。
 - 使用中ケーブルの上に物をせない。
 - プラグの抜き差しは、先端をもって行い、ケーブルは引っ張らない。
- ※使用中 USB プラグやケーブルが異常に熱くなったり煙や異臭が出るようなときは直ちに使用を中止してください。

● 仕様

サイズ	幅116×奥行30×高さ90(mm)
重量	約200g
電源	単三乾電池2本(別売)またはUSB5V1.0A以上
トラック方式	4トラック、2チャンネル
テープスピード	4.76m/s ±5%
録音ビットレート	128kbps(※モノラルデータとして保存されます)
再生形式	MP3/WAV(※USBメモリ(別売)接続時)ステレオ
保存形式	MP3
再生時間	マンガン乾電池使用の場合約1時間 アルカリ乾電池使用の場合約4時間
音声出力端子	直径3.5mmステレオミニジャック
対応テープ	ノーマルタイプのみ※60分以下のテープを推奨致します。90分以上はテープが薄くローラーに巻き込まれる可能性が有ります。
ケーブル長	約730mm
材質	ABS、PC
セット内容	本体、USBケーブル、速度調整用ドライバー、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より6ヶ月

● セット内容・各部名称

内容物がそろっているか確認してください。本製品は音声の外部出力はできません。イヤフォンやヘッドフォン(別売)をご用意ください。また音楽データを録音する場合は別途 USB メモリ(別売)をご用意ください。



- ①再生ボタン…カセットテープの再生
- ②リバーススイッチ…A面B面の切替
- ③オートリバースモード切替
- ④早送りボタン…カセットテープの早送り
- ⑤巻き戻しボタン…カセットテープの巻き戻し
- ⑥停止ボタン…カセットテープの再生停止
- ⑦電源ポート…付属のUSBケーブルを差し込みます
- ⑧オープンスイッチ…本体の扉を開けます
- ⑨音量調整つまみ…音量の調整をします
- ⑩USBポート…USBメモリ(別売)を差し込みます
- ⑪イヤフォン端子…イヤフォン(別売)を接続します
- ⑫変換操作ボタン…カセットテープの音声をデジタルデータに変える際に使用します
- ⑬LEDランプ
- ⑭再生速度コントロール…カセットテープの再生速度を調整します
- ⑮電池カバー

● 電源について

本製品は単三乾電池2本（別売）、もしくは付属のUSBケーブルでUSB-ACアダプタ（別売）やモバイルバッテリー（別売）につないで使します。どちらでも同じように使用していただけますが、**カセットテープの音源をデジタルに変換する場合は、USBケーブルでつないで使してください。**乾電池を使用すると、録音途中で電源が切れるなどうまく録音できない可能性があります。また電圧の関係で、乾電池使用時とUSBケーブル使用時で再生速度に変化が生じる場合があります。

◆USBケーブルで使用する場合

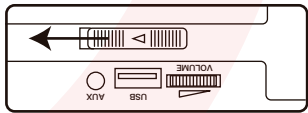
①付属のUSBケーブルの電源プラグを、本体左側面の電源ポートに差し込みます。

※電源プラグ先端は完全に奥まで差さりません

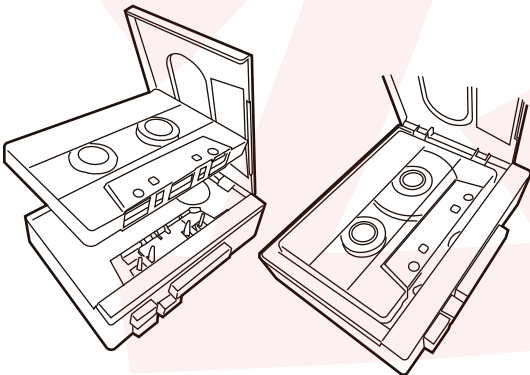
②USBケーブル端子をUSB-ACアダプタ（別売）やモバイルバッテリー（別売）につなぎます。（5V1.0A以上推奨）

● カセットテープのセット

①オープンスイッチをスライドさせて、本体の扉を開きます。

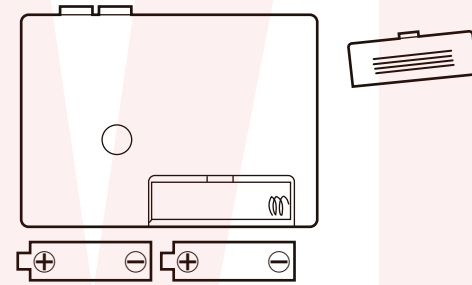


②カセットテープ（別売）を図のようにセットします。



③扉を倒し、カチッと音が出るまで扉を押します。

◆乾電池で使用する場合



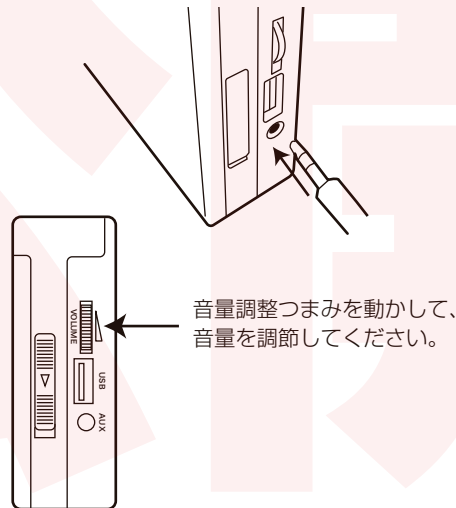
背面の電池カバーを外します。単三アルカリ乾電池2本（別売）を上図の方向にセットし、電池カバーを戻してください。

待機時にも電力が消費されるため、使用しないときは乾電池を外してください。

● カセットテープを操作する

本製品には内蔵スピーカーがありません。

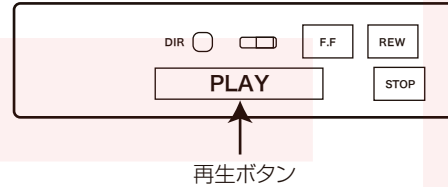
直径3.5mmステレオミニジャック端子を持つイヤホン、ヘッドフォン（別売）をご用意ください。本体右側面のイヤホン端子に差し込みます。カセットテープはステレオで再生されます。



● ご使用前に

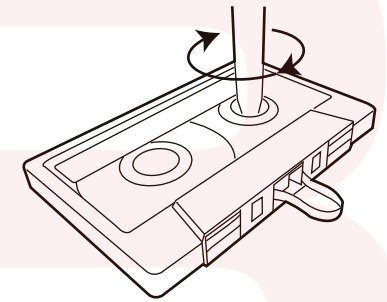
本製品をご使用になる前に、金属部をなじませる作業をおこなってください。

- ①「電源について」を参照して、USBケーブルをつなぎます。
- ②カセットテープを入れない状態で、再生ボタンを押します。
- ③30分程度そのままにしておきます。



● カセットテープについて

テープのたるみは、テープの巻き付きや切断の原因になります。テープがたるんでいないか確かめ、たるんでいる場合は、下図のように鉛筆などで直してから使ってください。

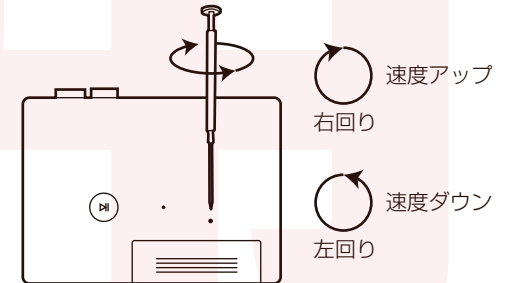


カセットテープを入れたままにしたり、再生状態のまま電源を切らないでください。テープが回転部分に密着したままになり、からみや巻き付きの原因となります。カセットテープは必ず取り出して保管してください。

● 再生速度について

カセットの再生機器には再生速度に個体差があります。出荷時に再生速度を調整しておりますが、初期稼働時や使用頻度に応じて、再生速度の個体差がおこる場合があります。再生速度が気になる場合は調整が可能です。

カセットテープをセットした状態で付属の速度調整用ドライバーを、本体背面の再生速度コントロールの穴に差し込みます。左右に少しづつ微調整をしながら回してください。カセットテープを再生して、音を確認しながら調整してください。



※過度な調整は機器を痛める原因になりますのでご注意ください。

- 両面を繰り返し再生します。
- 両面再生後に停止します。

◆ カセットテープの音源をデジタル変換する

デジタル変換する際は、電源は必ず USB ケーブルを使用してください。乾電池で使用すると録音途中で電源が切れるなどうまく録音できない可能性があります。

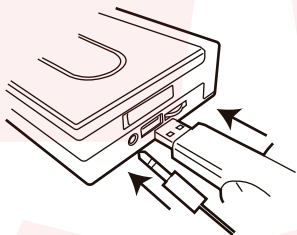
USB メモリフォーマットは、FAT、exFAT に対応しています。(NTFS 非対応) 128GB 以下推奨 ※USB メモリには他のデータを保存しないでください。読み込み時間が長くなる可能性があります。

◆ 音声の変換

デジタルデータに変換するには、USB メモリ (別売) をご用意ください。

①「電源について」の「USB ケーブルで使用する場合」を参照して電源をつなぎます。

②イヤホン・USB メモリを USB ポートに差し込みます。イヤホン・USB メモリの形状によって、両方を差し込みにくい場合があります。その場合は USB メモリを優先してください。イヤホンがある方が操作がしやすくなりますが、無くても問題ありません。



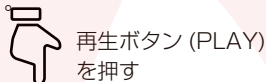
③背面の LED ランプが白に点灯し、イヤホンから「Line in mode」という音声が流れます。※変換モード

③背面の変換操作ボタンを短く1度押すと、イヤホンから「Recording mode」と音声流れ、LED ランプが白点滅します。

変換後の音量は、音量調整つまみで調整してください。

④LED ランプが白点滅しているのを確認して、再生ボタン (PLAY) を押して、カセットテープを再生します。

LED ランプ点滅中は再生中のカセットテープの音声デジタル変換されます。



データ変換中

⑤再生が終わったら、カセットテープを停止ボタン (STOP) を押して停止し、録音操作ボタンを短く1回押します。

以上でカセットテープ音源のデジタル変換は終了です。

※本製品はカセットテープに録音することはできません。

※保存データは 128kbps の左右が合体したモノラルデータとして保存されます。

◆ 音声データの確認

デジタル変換したデータの確認ができます。

①変換後、変換操作ボタンを短く2回押します。

②背面の LED ランプが青色に点灯、イヤホンから「USB drive mode」という音声が流れます。※再生モード

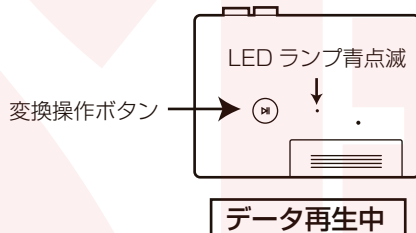
③LED ランプが青色に点滅し、変換した音源がイヤホンから流れます。

音源は変換した順番に最初から流れます。変換操作ボタンを押しっぱなしにすると、最小→最大まで音量を変えられます。(※音量を下げることはできません)

最大になると「Max volume」とイヤホンから音声が流れます。

④変換操作ボタンを押すと、再生が停止します。

⑤変換操作ボタンを短く2回押すと、変換モードに戻ります。



データ再生中

◆ 操作まとめ

モード	ボタン操作	LED	状態
変換	—	白・点灯	待機
	短く1回	白・点滅	録音
	短く1回	白・点灯	録音停止
再生	短く2回	青・点灯	再生モードに変更
	—	青・点滅	再生
	押しっぱなし	—	音量調整
	短く1回	青・点灯	再生停止
	短く2回	白・点灯	録音モードに変更

◆ デジタル変換のコツ

連続して変換した場合は、曲ごとにファイルは作成されません。1つのファイルとして作成されます。

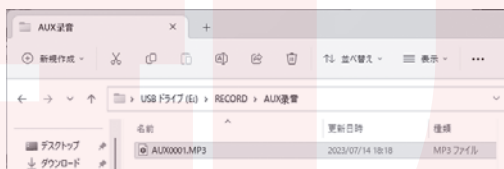
連続して変換した場合は、データサイズが大きくなり、変換が遅れる、音はずれるなどの可能性があります。ある程度で一度変換を止めて、ファイルを分割してください。

● パソコンでデータを確認する

①USB メモリをパソコンの USB ポートに接続します。

②USB ドライブ→RECORD フォルダ→AUX 録音フォルダにデジタル変換したデータが格納されています。

③MP3 再生可能なプレイヤーでデータを確認してください。※MP3 再生プレイヤーの操作方法などはプレイヤーのヘルプなどでご確認ください。



● 著作権について

放送やレコードその他の録音物 (ミュージックテープ、カラオケテープなど) の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。したがってそれから録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

● お手入れ

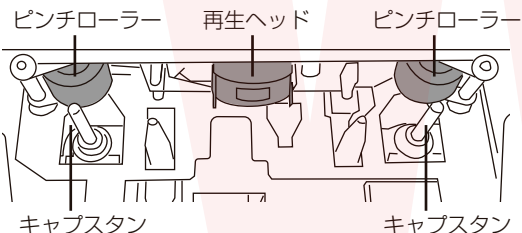
お手入れの際は、必ず乾電池もしくは USB ケーブルを外してからおこなってください。

ヘッド部などは長時間使っていると、磁粉やゴミ、ホコリなどが付着して汚れてきます。汚れがひどくなると音質が悪くなるなどの影響がでます。定期的にヘッド部をお手入れしてください。

◆ヘッド部のお手入れ

本体の扉を開け、市販のカセットヘッドクリーナーで、ヘッド部やピンチローラー、キャプスタンを拭いてください。

内部についたアルコールが十分に乾いてからカセットを入れてください。



◆本体のお手入れ

本体外側、ボタンが汚れた場合は、やわらかい布で拭き取ってください。

汚れがひどい場合は、布に水を少しつけて汚れを拭き取り、その後乾拭きしてください。

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉などは使用しないでください。

●故障かな?と思ったら

【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/smartphone/page59.html>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。

下記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、自動返信メール内容を確認の上ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月~金 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 土日祝日を除く)
お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp

● 使用上のお願い

※待機時にも電力が消費されるため、使用しないときは乾電池を外してください。

※テープの劣化により、テープ破損の恐れがあります。テープ・保存データの保証は致しかねます。

※本製品をご利用において生じる事故や荷物破損、けがなど一切の責任は負わないものとします。

※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。